様式A

**学 位 授 与 仮 申 請 書（ 課 程 博 士 ）**

　　　　　　　　　　　　　　　**（　保健学 ・ 看護学　）**どちらかに○印をしてください。

　　　医学系研究科長　殿

　　研究発表会の主査・副査を決定していただきたく、論文概要を添えて申請いたします。

　　　令和　　年　　月　　日

 　 入学年月日　　　　　　　平成・令和　　　年４月１日入学

 　 専攻・講座名　　　　保　健　学　　専攻　　　　　　　　　　　　　講座

 　 氏　　　名

 　 学 籍 番 号

 　 (英語題名の場合は、日本語訳を（　）内に併せて記入してください)

 　 （ ）

 　 指導教授名

　様式B

**主査・副査候補者の推薦について（課程博士）**

　　　　医学系研究科長　殿

 　 専攻・講座名　　　保　健　学　　専攻　　　　　　　　　　　　　講座

 　 氏　　名

　上記学生の主査及び副査を下記のとおり推薦いたしますので、博士号資格審査委員会への附議方よろしくお願いいたします。

 　　　　　　　指導教授名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

　　　　主査・副査候補者

 主査

 副査

 副査

 （副査）

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様式C

|  |  |
| --- | --- |
| 論　文　概　要（　課　程　博　士　） |  |
|  専攻・講座名　　　　保　健　学　専　攻　　　　　　　　　　　　　　講座 |
|  氏　　名 　　　　　 |
|  論文題目（英語題名の場合は、日本語訳を（　）内に併せて記入してください）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  |

様式D

**同　意　書（　課　程　博　士　）**

　　令和　　年　　月　　日

　　大阪大学大学院医学系研究科長　殿

　　著　　　　　者

　　巻・号・頁・年

　下記の者は、上記共同研究において　　　　　　　　氏が主たる役割をつとめ、その主たる功績は同氏に帰せられることを認め、上記論文を　　　　　　　氏が大阪大学博士（保健学・看護学）注）学位授与申請の主論文として提出することに異議ありません。

　また、　　　　　　　　氏以外の下記の者は上記論文を学位主論文には使用しません。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  氏　　名 | 　　　　　 　　　　　 　印 |  氏　　名 |  　 　　　　　　　　　印 |  |
|  生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 | 　生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 |
|  勤務先 　又は 現住所 |  電話 |  勤務先 又は 現住所 |  電話 |
|  氏　　名 | 　　　　　 　　　　　 　印 |  氏　　名 |  　 　　　　　　　　　印 |
|  生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 | 　生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 |
|  勤務先 　又は 現住所 |  電話 |  勤務先 又は 現住所 |  電話 |
|  氏　　名 | 　　　　　 　　　　　 　印 |  氏　　名 |  　 　　　　　　　　　印 |
|  生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 | 　生年月日 | 昭・平・令　 　年　　月　　日 |
|  勤務先 　又は 現住所 |  電話 |  勤務先 又は 現住所 |  電話 |

注）どちらかに○印のこと

様式H

大阪大学

医学系研究科長　殿

誓　約　書

私は、博士の学位申請にあたり、提出する論文に、「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」で定める不正行為、とりわけ特定不正行為（※）が存在していないことを誓約します。

なお、当該行為を行ったと大学により判断された場合には、博士の学位取得後であっても学位取消となることを認識しています。

|  |
| --- |
| ※「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」（抜粋）第２条　この規程において「不正行為」とは、ねつ造、改ざん、盗用、二重投稿、不適切なオーサーシップ等、研究活動上の不適切な行為であって、科学者の行動規範及び社会通念に照らして研究者倫理からの逸脱の程度が甚だしいものをいう。２　この規程において「特定不正行為」とは、前項の不正行為のうち、故意又は研究者としてわきまえるべき基本的な注意義務を著しく怠ったことによる、投稿論文など発表された研究成果の中に示されたデータや調査結果等のねつ造、改ざん及び盗用をいい、その用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。(1) ねつ造存在しないデータ、研究結果等を作成すること。(2) 改ざん研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること。(3) 盗用他の研究者のアイディア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を当該研究者の了解又は適正な表示なく流用すること。 |

年　　月　 日

医学系研究科保健学専攻

講座

学籍番号

自　　署

様式４

履 歴 書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏　　　　　　　名 | 性　別 | 生　年　月　日 |
| 姓（　　　　　） | 名（　　　　　　） |  | 昭和･平成・令和　 年 月　日 |
|  |  |
| 旧姓（　　　　） | 学　位　記　記　載　氏　名 |
|  |  |
| 本　　籍 | 現　　住　　所 |
|  | 〒　　　－連絡先　TEL 　　　(　　)　　　　　会社名等 |
|  学　　　　　　歴 |
| 大　学 | 大学　　　　学部 | 昭和・平成・令和　　年　　月　　卒業・退学（休学　　　年　　月　～　　　年　　月） |
| 大学院 | 大学大学院博士前期課程研究科　　　　専攻 | 入学修了･退学 | 昭和･平成・令和　　年　月　昭和･平成・令和　　年　月　 |
| （休学　　　年　　月　～　　　年　　月） |
| 大学大学院博士後期課程研究科　　　　専攻 | 入学修了･修了見込･退学･単位修得退学 | 平成・令和　年　月　日平成・令和　年　月　日 |
| （休学　　　年　　月　～　　　年　　月） |
| 職　　　　　　歴 |
| 昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日 |  |
| 研　　　究　　　歴 |
| 昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日昭和･平成・令和　年　月　日 |  |
| 上記のとおり相違ありません。　　　　　　令和　　年　　月　　日（氏　名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

　（様式１０）

|  |  |
| --- | --- |
| 学位記番号 | ※大学で記入 |

博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書

令和　　年　　月　　日

大阪大学大学院　　医学系研究科長　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 学位の区分：　 課程 ・ 論文  | 学位の種類：　博士（　　　　　　　） |
| ふりがな氏　　名 |  |
| 学位授与予定日 | 令和　　年　　月　　日（予定） |
| 論文題名※英語題名の場合は、日本語訳を（　）内に併せて記入してください。 |  　　 ( 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 論文題名（ヨミ）※日本語題名又は英語題名の日本語訳 |  |
| 学位取得**後**の連絡先 | 住所：〒Tel：　　　　　　　　　　　Email： |

※以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。

□【全文の公表】

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表に関する権利関係を確認した結果、公表することに問題はありません。

※ 全文の公表にあたり，出版社等から条件の指定がある場合は，その内容が分かる書類を併せて提出してください。

□【全文の公表の保留希望】

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット公表を保留してください。

　　　なお、下記事由の消滅等に伴う所定の報告書（様式１１）については、必ず提出いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 保留事由 | 様式１１報告書の提出時期 |
| □図書出版 | □出版済み（又は出版予定【令和　　年　　月予定】）で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、（　　　　　　　　　　）まで公表することができない。 | 公表可能日（直後） |
| □出版済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。 | この確認書と同時 |
| □出版予定【令和　　年　　月予定】であり、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。 | 出版日（直後） |
| □学術誌等への掲載 | □掲載済み（又は掲載予定【令和　　年　　月予定】）で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、（　　　　　　　　　　）まで公表することができない。 | 公表可能日（直後） |
| □掲載済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。 | この確認書と同時 |
| □掲載予定【令和　　年　　月予定】であり、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。 | 掲載日（直後） |
| □投稿予定である。 | 掲載日（直後） |
| □特許・実用　新案出願 | □特許出願予定又は審査中（出願公開前） 【出願（予定）：令和　　年　　月】 | 出願公開日（直後） |
| □実用新案出願予定又は審査中 【出願（予定）：令和　　年　　月】 | 登録日（直後） |
| □その他の事由 | （具体な事由を記載してください） | 事由の消滅日 |

☑【要約の公表希望】

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット公表を希望しません。つきましては、要約での公表を希望します。

|  |  |
| --- | --- |
| 全文の公表が困難な事由 | （具体な事由を記載してください）図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができないため。 |

　　（記入例１）図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができない。

（記入例２）博士論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができない。